

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 4
開講期間 / Class period	2015/04/01 ~ 2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	選択	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20150587002101	科目番号 / Subject code	05870021
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	美と健康 (先端医療・再生医療)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	朝比奈 泉		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	朝比奈 泉		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	朝比奈 泉, 住田 吉慶		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	講義
教室 / Class room	教養教育A棟12		
対象学生(クラス等) / Object Student	1年2年3年4年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	asahiana@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	顎・口腔再生外科学分野		
担当教員TEL / Tel	095-819-7701		
担当教員オフィスアワー / Office hours	17 ~ 19時		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	再生医療の基礎となる生物の基本的構成・発生のしくみ、幹細胞について理解し実際に開発が進められている口腔領域の先端医療・再生医療に付いての知識を深める。		
授業到達目標 / Goal	生物の構造、発生の基本的知識を身につけ、幹細胞、再生医療について説明できる。		
授業方法(学習指導法) / Method	それぞれのテーマについて、パワーポイントを使った概論的講義をおこなった後、いくつかの小テーマについてグループ討論をおこない、発表する。		
授業内容 / Class outline / Con			
キーワード / Key word	再生医療・幹細胞・組織工学・発生・成長因子		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	参考書: 再生医療叢書 全8巻 日本再生医療学会監修 朝倉書店		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	最終レポート50点、グループ討議における発表50点、計100点満点で60点以上を合格とする。筆記試験は行わない。		
受講要件(履修条件) / Requirements	特になし		
学生へのメッセージ / Message for students	グループ討議に入る前に、与えられたテーマに関する下調べを行う		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション: 授業の進め方、授業内容の概説、授業に対する準備法、成績評価法について説明する(担当; 朝比奈)		
第2回	生物の構造とでき方の仕組み(1回目; 講義): 細胞からなる生物の階層性、細胞の構造、遺伝子の構造と機能、生物の発生について(担当; 朝比奈)		
第3回	生物の構造とでき方の仕組み(2回目; グループ討議と発表)(担当; 朝比奈)		
第4回	組織工学とは何か(1回目; 講義); Tissue Engineering Triad、人工材料の性質と作り方について(担当; 住田)		
第5回	組織工学とは何か(2回目; グループ討議と発表)(担当; 住田)		
第6回	幹細胞の不思議(1回目; 講義): 幹細胞の種類、胎性幹細胞、性幹細胞、ips幹細胞、について(担当; 朝比奈)		
第7回	幹細胞の不思議(2回目; グループ討議と発表)(担当; 朝比奈)		
第8回	唾液腺の再生医療(1回目; 講義): 唾液腺の構造、機能、発生、疾患、再生法について(担当; 住田)		
第9回	唾液腺の再生医療(2回目; グループ討議と発表)(担当; 住田)		
第10回	骨組織の再生医療(1回目; 講義): 骨組織の構造、機能、発生、再生法について(担当; 住田)		
第11回	骨組織の再生医療(2回目; グループ討議と発表)(担当; 住田)		
第12回	粘膜・皮膚の再生医療(1回目; 講義): 粘膜・皮膚の構造、機能発生、疾患、再生法について(担当; 住田)		
第13回	粘膜・皮膚の再生医療(2回目; グループ討議と発表)(担当; 住田)		
第14回	歯の再生医療(1回目; 講義): 歯の構造と機能、発生、再生法とデンタルインプラントについて(担当; 朝比奈)		

第15回	歯の再生医療（2回目；グループ討議と発表）（担当；朝比奈）
第16回	総合討論

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	選択	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20150587002501	科目番号 / Subject code	05870025
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	美と健康 (食の科学)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	齋藤 俊行		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	齋藤 俊行		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	齋藤 俊行, 宮崎 敏博, 久松 徳子, 北村 雅保		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	講義
教室 / Class room	教養教育A棟41		
対象学生 (クラス等) / Object Student	工学部・環境科学部		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	syto@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	歯学部 口腔保健学		
担当教員TEL / Tel	095-819-7662		
担当教員オフィスアワー / Office hours	水曜日17-18時		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	食えることは生きる事そのものである。その入り口である「口腔と歯」は生きる事の入りの入り口である。食に関連した人体の構造、機能とその異常を示す疾患について、また栄養学的、予防医学的な観点から教養を深める。		
授業到達目標 / Goal	食に関連した人体の構造、機能とその異常、疾患について予防医学的な観点から説明できる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	講義、セミナー以外に、テーマを自分で考えあるいは与えられ、それについて調べてプレゼンテーションとディスカッションを行なう。受講人数によって方法は異なります。		
授業内容 / Class outline / Con	食に関連した人体の構造、機能とその異常、疾患について、また栄養学、予防医学について。 1) 口腔咽頭の解剖学1~4 (宮崎) 2) 口腔咽頭の機能1~4 (久松) 3) 食と健康1~4 (北村) 4) 口腔と肥満1~3 (齋藤) 参考歯学部ホームページ 【口腔保健学: 齋藤, 北村】 http://www.de.nagasaki-u.ac.jp/education/dept_oh.html 【細胞生物学: 宮崎】 http://www.de.nagasaki-u.ac.jp/education/dept_cb.html 【特殊歯科総合治療部: 久松】 http://www.de.nagasaki-u.ac.jp/education/dept_gcsd.html		
キーワード / Key word	口腔、咽頭、摂食嚥下、食事、栄養、健康、肥満、ダイエット、生活習慣病、予防医学		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	特にありませんが資料配布を行ないます。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	プレゼンテーションやレポートの提出および試験を考えてますが、受講者数によります。		
受講要件 (履修条件) / Requirements	特になし。		
備考 (URL) / Remarks (URL)	http://www.de.nagasaki-u.ac.jp/index_j.html		
授業計画詳細			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	宮崎敏博: 口腔咽頭の解剖学1 9/28 咀嚼と嚥下に関わる構造 (講義)		
第2回	宮崎敏博: 口腔咽頭の解剖学2 10/5 消化管の構造 (講義)		
第3回	宮崎敏博: 口腔咽頭の解剖学3 10/19 咀嚼と嚥下のしくみ (学生によるプレゼンテーション)		
第4回	宮崎敏博: 口腔咽頭の解剖学4 10/26 歯と唾液腺と舌の働き (学生によるプレゼンテーション)		
第5回	久松徳子: 口腔咽頭の機能1 11/2 嚥下って何?		
第6回	久松徳子: 口腔咽頭の機能2 11/9 嚥下が悪くなると何が問題?		

第7回	久松徳子：口腔咽頭の機能3 11/16 嚥下機能はどうしたら保てる？悪くなったらどうしたらいい？
第8回	久松徳子：口腔咽頭の機能4 11/30 嚥下食って何？
第9回	北村雅保：食と健康1 12/7 食品の機能性～一次機能（栄養）から三次機能（体調調節）まで
第10回	北村雅保：食と健康2 12/14 日本人の食事摂取基準と保健機能食品制度
第11回	北村雅保：食と健康3 12/21 特定保健用食品各論～むし歯と食品
第12回	北村雅保：食と健康4 1/4 特定保健用食品各論～おなかの調子を整える食品など
第13回	齋藤俊行：口腔と肥満1 1/18 口腔疾患（う蝕と歯周病）とその予防
第14回	齋藤俊行：口腔と肥満2 1/25 口腔と生活習慣病
第15回	齋藤俊行：口腔と肥満3 2/1 食と肥満
第16回	予備

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 3
開講期間 / Class period	2015/04/01 ~ 2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	選択	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20150587002901	科目番号 / Subject code	05870029
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	美と健康 (口と疾患)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	吉村 篤利		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	吉村 篤利		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	吉村 篤利, 柳口 嘉治郎, 黒木 唯文		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	講義
教室 / Class room	教養教育A棟12		
対象学生 (クラス等) / Object Student	工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ayoshi@(吉村), kurofumi@(黒木), yanagi@(柳口)		
担当教員研究室/Laboratory	歯周病学准教授・講師室(吉村), 歯科補綴学教員室(黒木), 齲蝕学准教授・講師室(柳口)		
担当教員TEL/Tel	819-7682(吉村), 819-7693(黒木), 819-7678(柳口)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	9:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	顎関節障害、咀嚼障害、齲蝕、歯周病などの口の疾患の原因と症状、治療法、予防法について理解し、口の健康維持について必要な知識を健康増進に活かす。		
授業到達目標/Goal	口の疾患の原因と症状、治療法、予防法について説明できる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	講義形式、小グループ討論形式、全体発表		
授業内容/Class outline/Con	1回目 顎関節障害・咀嚼障害(1)(黒木唯文) 2回目 顎関節障害・咀嚼障害(2)(黒木唯文) 3回目 顎関節障害・咀嚼障害(3)(黒木唯文) 4回目 顎関節障害・咀嚼障害(4)(黒木唯文) 5回目 齲蝕の原因と症状(1)(柳口嘉治郎) 6回目 齲蝕の原因と症状(2)(柳口嘉治郎) 7回目 齲蝕の治療と予防(1)(柳口嘉治郎) 8回目 齲蝕の治療と予防(2)(柳口嘉治郎) 9回目 齲蝕の治療と予防(3)(柳口嘉治郎) 10回目 歯周病の症状と治療(1)(吉村篤利) 11回目 歯周病の症状と治療(2)(吉村篤利) 12回目 歯周病の症状と治療(3)(吉村篤利) 13回目 歯周病の症状と治療(4)(吉村篤利) 14回目 歯周病の症状と治療(5)(吉村篤利) 15回目 歯周病の症状と治療(6)(吉村篤利)		
キーワード/Key word	顎関節障害・咀嚼障害・齲蝕・歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書は特に使用しない。参考書は、授業を進めて行く中で、適宜紹介する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	レポートなどの提出物、口頭試問、発表態度、試験		
受講要件 (履修条件) /Requirements	開講された講義の3分の2以上に出席している者		
学生へのメッセージ/Message for students	モジュールIで学習した内容は、復習しておくこと。		

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 3
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	選択	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20150587003301	科目番号 / Subject code	05870033
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	美と健康 (口と健康)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	村田 比呂司		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	村田 比呂司		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	村田 比呂司, 鮎瀬 卓郎, 小山 善哉, 山田 志津香		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	講義
教室 / Class room	教養教育A棟33		
対象学生 (クラス等) / Object Student	選択科目 : :工学部、環境科学部		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	村田 : hmurata@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	病院本館 8 階839室		
担当教員TEL/Tel	(内線) 村田:7690; 鮎瀬:7713; 山田7678; 小山:7679		
担当教員オフィスアワー/Office hours	村田 : 水17:00 ~ 18:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	口腔機能の回復、睡眠や呼吸機能障害の原因や治療について学ぶ。また加齢に伴う歯槽骨のコラーゲンの質の変化とその機序を知り、生涯健康な歯や骨を維持するための知識を習得する。東日本大震災での歯科医療支援活動についての意見交換も行う。		
授業到達目標/Goal	超高齢社会における義歯の役割および重要性、睡眠や呼吸機能障害の原因や治療、加齢による歯槽骨のコラーゲンの質の変化と抗加齢法、災害時での歯科医療支援活動についての重要性等を説明できる()。		
授業方法 (学習指導法) /Method	各グループにテーマを与え、これを調査し、発表を行わせる。最後に各教官がまとめとして解説等を行う。		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	超高齢社会・口腔機能・QOL・睡眠・呼吸機能・コラーゲン・災害支援		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	特にないが、興味のある方は「長生きする入れ歯 科学的根拠に基づく知識と治療法 (ブルーバックス、早川巖)、およびコラーゲンの話 - 健康と美をまもる高分子 (中公新書、大崎茂芳) を参考にしてください。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験および授業への貢献度により評価します。なお定期試験は記述式とします。 授業外学習に充てるべき時間: 週平均 2時間位、【成績評価項目】授業内の課題および授業参加度60%、定期試験40%		
受講要件 (履修条件) /Requirements	全授業の2/3以上の出席、および定期試験を受けないと成立しません。		
学生へのメッセージ/Message for students	疑問点および聞きたいことがあれば、遠慮なく質問してください。		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	口腔機能に関するテーマと調査方法等について説明、各グループで調査 (村田)		
第2回	各グループで調査 (村田)		
第3回	各グループで調査 (村田)		
第4回	発表会、講義・解説 (村田)		
第5回	睡眠に関する基礎的な生理機能 (鮎瀬)		
第6回	睡眠時無呼吸症候群の病態の理解 (鮎瀬)		
第7回	睡眠中の口腔の生理的機能の変化 (鮎瀬)		
第8回	睡眠障害が関連する歯科的疾患の病態と最新の治療法 (鮎瀬)		
第9回	説明、各グループで調査(山田)		
第10回	各グループで調査 (山田)		
第11回	発表会 (山田)		
第12回	歯槽骨のコラーゲンの加齢による変化 (講義) (山田)		
第13回	東日本大震災・福島県での歯科巡回支援活動から学ぶ (小山)		
第14回	長崎および近隣地域における災害時歯科支援を考える (1) (小山)		
第15回	長崎および近隣地域における災害時歯科支援を考える (2) (小山)		

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 4
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	選択	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20150587003701	科目番号 / Subject code	05870037
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	美と健康 (審美)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	渡邊 郁哉		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	渡邊 郁哉		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	渡邊 郁哉, 佐藤 敬助, 辻本 真規, 田上 直美		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	講義
教室 / Class room	教養教育A棟33		
対象学生 (クラス等) / Object Student	工環 2年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ikuyaw@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	医歯薬学総合研究科生体材料学分野		
担当教員TEL / Tel	095-819-7656		
担当教員オフィスアワー / Office hours	15:00 - 17:00		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	美とは何か、美学について美の歴史、美の表現についての理解を深め、実際の美に関わる医療について習得する。		
授業到達目標 / Goal	医療を含め、審美について理解を深める		
授業方法 (学習指導法) / Method	学生参加型授業		
授業内容 / Class outline / Con			
キーワード / Key word	美の歴史、美の表現、審美		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	未定		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	プレゼンテーションやレポートの提出、受講時の態度等で総合的に評価します。試験はしません。		
受講要件 (履修条件) / Requirements	特になし		
授業計画詳細			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	審美材料 1 (渡邊)		
第2回	審美材料 2 (渡邊)		
第3回	審美材料 3 (渡邊)		
第4回	審美材料 4 (渡邊)		
第5回	審美修復 1 (田上)		
第6回	審美修復 2 (田上)		
第7回	審美修復 3 (田上)		
第8回	ホワイトニング 1 (辻本)		
第9回	ホワイトニング 2 (辻本)		
第10回	ホワイトニング 3 (辻本)		
第11回	美について 1 (佐藤)		
第12回	美について 2 (佐藤)		
第13回	美について 3 (佐藤)		
第14回	美について 4 (佐藤)		
第15回	美について 5 (佐藤)		
第16回			